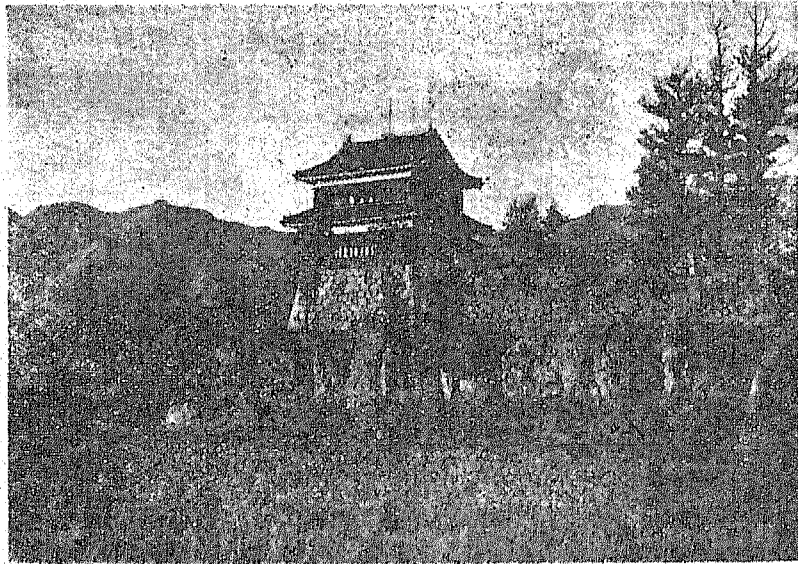


# 東千曲會報

昭和十六年九月二十七日

第九號

社団法人千曲會



## 目次

- △懐しの上田城跡……………(一)
- △遠藤保太郎先生退官  
△記念品贈呈資金募集……………(一)
- △母校懐り……………(二)
- 稻垣教授新任  
○奥教授「セリシン定滑論」  
發刊……………(三)
- △敍任辭令……………(三)
- △本會記事……………(三)
- △支會通信……………(三)
- 鳥取支會より……………(三)
- △計報……………(三)
- 故柏倉君の靈を詣ふて……………(三)
- △會員動靜……………(三)

## 遠藤保太郎先生

### 退官記念品贈呈 資金募集

記

- 一、釀出金額 御隨意
- 二、申込期限 本年十一月  
末日
- 一、送金先 母校千曲會  
(振替長野六貳四參番)  
遠藤先生記念品贈呈資  
金と明記のこと
- 一、受領證 千曲會報紙上
- 一、記念品 發起人に御一  
任願度

昭和十六年九月

發起人代表

蒲生俊興

母校便り

聖書研究会

報國園文化部修養班では六月十六日放課後...

蠶二の長野松本有明視察

養蠶科二年生は六月二十八日町田講師、小...

稻垣教授新任

今回母校繊維化学科に稻垣英吉氏が新任、...

奥教授「セリシン」

定着論新刊せらる

嘗ては紫葉及蘭の色素に關する研究を...

頁の大冊にて去る九月十日紡織雜誌社より發...

早川春信氏逝去

昭和十五年五月より母校雇員として繊維化...

阿形一三氏歸校

昭和十三年母校養蠶科を卒業して副手を勤...

日支事變四周年記念式

七月七日午前八時職員生徒講堂に召集、今...

二千六百年記念林地の草刈

去る五月廿三日、町歩の皇紀二千六百年記...

學生義勇軍夏期訓練に参加

母校學生佐藤一助(蠶三選)高瀬浩(蠶二)の...

グライダ―製作及訓練講習

報國園鍛練部滑空班では小山教頭に委嘱し...

九月六日(土)第二学期を迎ふ、午前八時新...

二學期始業

九月八日生徒一同、職員希望者は上田劇場...

航空映畫觀覽

九月八日生徒一同、職員希望者は上田劇場...

叙任辭令

從三位勳四等 石波 繁胤
勳三等授瑞寶章(八月十八日)
卒業生之部
公立實業學校教諭

本校辭令

副手 佐藤 俊郎
副手 水野 義男
副手 堀江 平三

御挨拶

時下秋氣漸高之候愈々御清祥之段奉...

御挨拶

秋涼之候愈々御清祥奉賀上候...

池内眞吾

國立作蠶種繭場安東分場辦事所...

本會記事

副支會長交迭及事務所移轉

今般山形千曲會に於て副支會長及事務所を左の通り交迭及變更せり

統後資金應募者

(頭書ニ1、トアルハ第一回贈出者) 2、金五圓也 三、谷 勝

遠藤先生退官記念品贈呈資金受領報告

(自八月六日 至九月五日) 金五圓也 山下 忠雄 後藤 幸一 目崎 武美 關 博夫 大野 孝治 望月 藤夫 古川 俊之 鈴木 正悟 吉田 信伍 田中 亮 倉澤 文夫 小林 庸 後藤 仙彌 小田 速雄 金壹圓也 瀧澤 捷伊千 工藤 榮次 右合計金六拾貳圓也 累計金百貳拾四圓也

會費領收

(九月五日 在)

昭和十五年會費金四圓也 神村 一彦(蠶二) 目崎 武美(蠶二) 昭和十六年度會費金四圓也 小林 庸(蠶三) 村田 勻(蠶六) 森本爲之助(蠶七) 中山 吉二(蠶六) 吉田 隆雄(蠶三) 岡崎 勘助(蠶六) 西原 淳一(蠶七) 宮崎 俊郎(蠶七) 中澤利三郎(蠶七) 岡本 正男(蠶六) 清水 洗(蠶三) 鈴木 正悟(蠶二) 横山 忠夫(蠶三) 關 博夫(蠶三) 鈴木 高行(蠶三) 柳澤 一郎(蠶三) 目崎 武美(蠶二)

支會通信

鳥取便り

初夏の一日久し振りたる相集ふの機会を得た場所山陰線東郷湖畔松崎温泉、連日の梅雨未だ晴れ上らず折から満水の東郷湖を窓外に望み湖上を渡る涼風に快い愉悅を感じ乍ら幾多懐舊談に花が咲く。集ふもの大老小老合し六名甚だ淋しき數の集ひであるけれども皆仲々の元氣者賑やかな會であつた。當支會は小さき世帯乍ら職員十二名その全員が集り得なかつたのは残念だつた。山陰支會が鳥取支會と鳥根支會とに分離したのは一昨年の事だつたが以來鳥取支會として初めての此の催しである。何れも此の人ありと知られたる面々出する怪氣焔は仲々物凄、皆相當の伊達者

會員動靜

(九月五日 在)

稻垣 英吉 (現職) 本校織維化學科教授(住)上田市中常田 小松 一治 (現職) 本校學生課囑託(住)上田市新田町寺前通 杉山 雪子 (現職) 退職 鹽見 豊一 (現職) (勤)從前通り(但、電話一三三)(住)從前通り(但電話二一四) 片岡清治郎 (蠶五) (住)從前通り(住)東京市豊島區西巢鴨二丁目、電話大塚九三二(自營)電話四五、八五〇(住)長野縣諏訪市、電話九三二 鹽原 克巳 (蠶六) 日本蠶絲統制會社蠶種課(東京市麹町區有樂町一ノ七) 藤井 辰夫 (蠶一七) 松本工業試驗場(松本市榮町) 藤井 辰夫 (蠶一七) 群馬縣蠶業取締所藤岡支所農林技手(住)藤岡町大字藤岡一三二 今井 武四 (蠶一九) 群馬縣立安中蠶絲學校(碓氷郡安中町)(住)安中町舊邸五五 倉元 卓三 (蠶二〇) 群馬縣立安中蠶絲學校(碓氷郡安中町) 杉浦 隆太 (蠶二〇) 群馬縣立安中蠶絲學校(碓氷郡安中町) 芝野 三郎 (蠶二〇) 群馬縣立安中蠶絲學校(碓氷郡安中町) 入佐 一郎 (蠶二一) 群馬縣立安中蠶絲學校(碓氷郡安中町)

計報

園田信男氏逝去

昭和十四年絹紡織科卒業、新興人絹大付工場に奉職中病を得て昨年より郷里久留米にて療養されたが其の効空しく九月九日逝去され。謹んで弔意を表する次第である。

弔慰金募集

故 野立 光男氏 (蠶廿七) 故 前田 好男氏 (蠶廿八) 故 加美 正夫氏 (蠶廿六) 故 西川 好男氏 (蠶廿六) 右五氏に對し弔意金を募集致します。故加美氏、故西川氏は十月末日迄に取經め御遺族へ贈呈致したいと思ひますから一各故人に對する弔慰金の旨御記入の上御稱込下さい。 昭和十六年九月五日 千曲會

弔慰金報告

(九月五日)

- 故柏倉豊吉氏弔慰金 金五圓也 中田 太郎 尾藤 省三
- 右合計金拾六圓也
- 故中島俊教氏弔慰金 金貳圓也 都統 正一
- 右合計金拾五圓也
- 故足立光男氏弔慰金 金五圓也 竹下 榮次 濱村 長久
- 右合計金拾五圓也
- 故加藤好男氏弔慰金 金拾圓也 小見 益男 白澤 幹
- 右合計金拾四圓也
- 故西川正夫氏弔慰金 金貳圓也 目崎 武美 海野 輝男
- 右合計金四圓也

故柏倉豊吉君の

霊を詣ふて

小田 啓 絹

本會報四月號に柏倉君逝去の報あり、大いに驚き早速霊を詣ふべきのところ、筆者俄かに咽喉を害して居つたので、六月十六日山形市を去る西方四里餘山麓に滑ふた豊田村の同君墓を訪れ懇ろに弔ふたのである。

發病以來社會の雜音と離れ山村に虫鳴鳥啼を相手として専心快癒に努められて居つたのであるから筆者を初め同志友人も折角見舞ふて病心に刺激させてはとの遠慮から最近病狀不明但し一日も早く御全快を念願して居つたのであつた。訪ねた時丁度母上が應待され故君の事に付き涙を新たにして次の如く語られて寔にお氣の毒で煮え湯を飲まされた思ひをした。

柏倉君の死去せられたのは昨年九月末の初秋淋しく己が別宅にて令夫人と十二才と十才の男児を遺し黃泉の客になつたこと。

昭和十六年九月廿四日印刷  
昭和十六年九月廿七日發行 第八

【非賣品】

新進農學士として人格高潔、少壯技師として大なる期待を掛けられて岐阜縣在職中、突如罹病されてから約十餘年と言ふ長年月間克く病弱に闘ひ落命途は人間柏倉君として何程か精神的に、肉體的に憫み通しながらも再起を樂しみに、復讐族總動員と云ふ暖かき看護に盡されたのであつた。情的に、法的には愛兒と全く別居し愛妻を離別して迄自力更生を計られた事を想へば如何に苦悶されたか此處に記する迄もない。尙發病以來熱海温泉、上山温泉、自宅の別荘に轉々療養せられ又醫博の御令弟が最近醫學の所有手段に任ねたるは勿論地方切つての財閥家なれば物質的に絶大なる賤賤を惜しまず當人も周囲の人々も實に涙なく聞かれない程の治療に看顧に努力を拂はれた山、而して萬力を盡した効あつてか昨春頃には非常になり近所の小河に魚釣りに、昆虫や植物を採取される迄に快復したのであつたが噫無情、天命の然らしむるところ三十代の若き篤學士は再び起つ能はなかつたのである。其の愛兒二人は永らく父親と別居中の爲め兄弟などは知らざるが如く廣い庭園を御實兒の子供等と元氣で遊び廻るのを觀て眼頭熱くなるのを押へて辭去しようとする時母上は尙遺兒に付いては御覽の通り實兒宅にて暖かく保育されて居るから現在將來とも心配なく、すくくと育つて行くと思ふがと語られて居つた、故柏倉君以て冥世に謹んで御冥福を祈る。

- |             |            |             |            |             |             |             |             |            |             |            |             |             |            |             |              |             |             |             |            |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |             |
|-------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 水野 義男 (蠶二二) | 關 博夫 (蠶二三) | 西川 武治 (蠶二三) | 羽藤 泉 (蠶二三) | 鈴木 高行 (蠶二四) | 清水 良一 (蠶二五) | 武田 恒久 (蠶二五) | 鈴木 彦佐 (蠶二六) | 春山 武 (蠶二六) | 小泉 恭平 (蠶二七) | 藤澤 豊 (蠶二七) | 工藤 榮次 (蠶二七) | 堀江 平三 (蠶二八) | 三輪 輔 (蠶二八) | 戸村 墨三 (蠶二八) | 黒田 誠一郎 (蠶二八) | 川船 卓爾 (蠶二九) | 猿渡 榮光 (蠶二九) | 南村 孝三 (蠶二九) | 宮崎 弘 (蠶二九) | 福島 喜藏 (蠶二九) | 梅村 義一 (蠶二九) | 高橋 英一 (蠶二九) | 宮原 英一 (蠶二九) | 富原 英一 (蠶二九) | 三澤 英一 (蠶二九) | 土生 英一 (蠶二九) | 金丸 英一 (蠶二九) | 古田 英一 (蠶二九) | 菅川 英一 (蠶二九) | 宮川 英一 (蠶二九) | 江川 英一 (蠶二九) | 藥師 英一 (蠶二九) | 阿久 英一 (蠶二九) | 平田 英一 (蠶二九) | 瀧澤 英一 (蠶二九) | 諸岡 英一 (蠶二九) | 福永 英一 (蠶二九) | 中澤 英一 (蠶二九) | 都筑 英一 (蠶二九) | 荻原 英一 (蠶二九) |
|-------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|--------------|-------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|-------------|

- 日本蠶絲統制會社蠶種課(東京市麴町區有樂町一ノ七)
- 北支、岡村部隊
- 滿洲榨蠶株式會社四平支店(奉天省四平市)
- 公用(滿洲國黑龍江省孫吳滿洲第七一八部隊)
- 召集解隊(勸)愛媛縣中央乾蘭組合(松山市竹原町)(住)松山市若宮町一〇四
- 南洋パラオ島コロール町、南拓内熱帯鐵維維組合
- 郡山市外六六部隊
- 日本蠶絲統制會社蠶種課(東京市麴町區有樂町一ノ七)
- 朝鮮第八部隊
- 朝鮮第八部隊
- 東部第三八部隊(留守宅)群馬縣佐波郡東村
- 東小保方、小泉よし
- 成鏡南道元山府榮町 元山公立高等女學校教諭
- 日本蠶絲統制會社蠶種課(東京市麴町區有樂町一ノ七)
- 東京帝大農學部選科(住)東京市芝區愛宕町一ノ三二佐藤方
- 財團法人片倉館主事(長野縣諏訪市六九八)
- 日本一廣河南軍管理第十九工場(北支河南省汲縣衛輝城外)
- 日本蠶絲統制會社代行、全國製絲業組合聯合會金澤事務所(金澤市殿町電話一七〇二)
- 日本蠶絲統制會社特殊蠶種課(東京市麴町區有樂町一ノ七)
- 鐘紡紡織工場(茨城縣結城郡結城町)
- 滿洲三一三部隊(東安省西東安)
- 公用(留守宅)群馬縣群馬郡金馬村大字川島一六五三飯塚正信方
- 福島組代
- 中部第九部隊梅村隊(靜岡縣三島郡)
- 東部三八部隊(群馬縣相馬村)
- 那是製絲工務課(京都府綾部町)
- 新潟縣檢定所(五泉町)
- 片倉江津工場(島根縣那賀郡江津町)
- 不知火製絲株式會社(住)熊本縣宇土郡不知火村御領八八
- 公用(滿洲國牡丹江省樺林滿洲第四五三部隊)
- (勸)從前通り(住)橫濱市磯子區町屋一八一村上秋義方
- (勸)從前通り(住)群馬縣碓氷郡松井田町(住)松井田町小坂橋瀧二六方
- (勸)從前通り(住)橫濱市磯子區町屋一八一村上秋義方
- (勸)從前通り(住)東京市大森區北千束町七九三、八千代館
- 日本蠶絲統制會社特殊蠶種課(東京市麴町區有樂町一ノ七)
- 臺灣總督府殖産局物價調整課(住)臺北市東門町二六(文化村村委)
- 新興機械工作所(岐阜市六條)(住)岐阜市千手堂五區植田信吾方
- 本校纖維化學科大平研究室副手(住)上田市鷹匠町小林高一方
- 日本レイヨン前橋工場(前橋市岩神町一〇八四)(住)前橋市秋町二二島田貞方
- 本校纖維化學科、稻垣研究室副手(住)上田市原町
- (勸)從前通り(住)東京市大森區北千束町七五六千束莊
- (勸)ナシ(住)東京市本所區江東橋三ノ二根岸方

發行所 上田蠶絲專門學校 曲

電話 四四三三 四四三四 四四三五